



2021年9月29日

各 位

会 社 名 株式会社ピー・ビーシステムズ
 代 表 者 名 代表取締役社長 富 田 和 久
 (コード番号：4447 福証Q-Board)
 問 合 せ 先 取締役管理本部長 彌 永 玲 子
 (TEL. 092-481-5669 (代表))

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年9月29日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、昨年11月12日の2020年9月期決算発表時に開示した2021年9月期(2020年10月1日～2021年9月30日)業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の業績予想数値の修正(2020年10月1日～2021年9月30日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想(A)	2,520	276	263	194	32.94
今回修正予想(B)	2,165	229	229	163	27.84
増減額(B-A)	△354	△47	△33	△30	—
増減率(%)	△14.1	△17.1	△12.9	△15.6	—
(参考)前期実績 (2020年9月期)	2,281	222	219	143	25.74

2. 修正の理由

売上高について、当社の主力事業であるセキュアクラウドシステム事業は世界的な半導体不足によるハードウェアの納期長期化により、ハードウェア販売と付随するシステム構築等の売上が伸び悩みました。その売上減少幅はSaaS事業者向けの高付加価値なクラウド関連のソフトウェア(Citrix社製品等)販売の増加やレジリエンス案件の取り込み等により補いましたが、全額はカバーできず、当初計画を下回る見込みとなりました。

エモーショナルシステム事業については新型コロナウイルス感染症拡大による国内経済への影響が当社の予想を超えて長期化したため、当初計画した4DOH本体販売による売上がいずれも実現しない見込みとなりました。

これらの結果、全社の売上高は予想値を下回る見込みとなりました。

営業利益について、セキュアクラウドシステム事業においては付加価値の高いクラウド関連のソフトウェア(Citrix社製品等)の販売が増加したこと等により計画を超える過去最高益を見込む一方、エモーショナルシステム事業は赤字を解消できず、全社の営業利益は予想値を下回る見込みとなりました。

以上の主な理由により、経常利益及び当期純利益についても予想値を下回る見込みとなりました。

※上記の業績予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上